

令和〇年 〇月 〇日

直方市長 様

申請者

住 所	(〒) 〇〇〇-〇〇〇〇 直方市〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
フリガナ 氏 名	▲▲ ▲▲ 〇〇 〇〇
電話番号	090-9999-9999
メー ル ア ド レ ス	n-nnnnnn@nnn. n

1.補助対象期間

申請日が属する年の1～12月のうち、実際に奨学金を返還する期間をご記入ください。

直方市奨学金返還

直方市奨学金返還支援事業補助金交付要綱第()条第()項に基づき、
また本申請に係る定住・就業意思や各種調査等
し、誓約・同意します。

3.交付申請額

2.補助対象期間中の返還予定額と、上限15万円（※ただし1.補助対象期間が12か月未満の場合の上限額は、12,500円×月数）のいずれか低いほうの額（千円未満切り捨て）をご記入ください。

1 補助対象期間	令和5年10月から令和5年12月まで（3か月分）		
2 補助対象期間中の返還予定額	40,800	円	例：返還月額13,600円×3か月
3 交付申請額	37,000	円	（千円未満切り捨て、上限15万円）
4 申請区分	☒ 初年度 ☐ 2年度目以降（初年度： 年度）		
5 卒業・修了等した機関 （※本補助金の対象となるもののみ記載）	1	大学・高校等名	〇〇大学
		卒業・修了等年月日	令和5年3月31日 卒業・修了
	2	大学・高校等名	
		卒業・修了等年月日	年 月 日 卒業・修了
	3	大学・高校等名	
		卒業・修了等年月日	年 月 日 卒業・修了
6 奨学金名称	☒ 独立行政法人日本学生支援機構の奨学金（ ☒ 第一種 ☐ 第二種） ☐ 地方公共団体が実施する奨学金（奨学金名： ） ☐ その他の奨学金（奨学金名： ）		
7 貸与期間	令和元 年 4 月 から 令和5 年 3 月 まで		
8 貸与総額	2,448,000 円		
9 返還期間	令和5 年 10 月 から 令和 20 年 9 月 まで		
10 返還方法等	☒ 月賦（月賦額 13,600 円） ☐ 半年賦（半年賦額 円） ☐ 年賦（年賦額 円） 月賦・半年賦の併用返還等の場合は、両方にご記入ください。		
11 就業形態	☒ 被雇用 ☐ 自営業		
12 勤務先	事業所名	〇〇株式会社	
	所在地	北九州市〇〇〇〇	
	勤務地（上記所在地と異なる場合のみ）	同上	

※裏面に誓約・同意事項あり。

13 誓約・同意事項	☒ 上記住所に住民登録し現に居住しており、定住を目的として、申請日から5年以上、直方市に居住する意思があります。 ☒ 申請日から5年以上、就業する意思があります。 ☒ 奨学金の返還を遅滞なく行います。 ☒ 他制度による奨学金返還を対象とした助成・補助を受けていません。 ☒ 直方市暴力団等追放推進条例（平成20年直方市条例第20号）第2条に規定する暴力団員及び暴力団関係者ではありません。 ☒ 所得額、住民登録情報（氏名、住所、生年月日、前住所、住民となった年月日、住民でなくなった年月日等）、市税等（市民税、軽自動車税、固定資産税、国民健康保険税）の納入状況、暴力団員又は暴力団関係者であるか、奨学金の貸与および返還に係る事項、就業状況について、市が関係機関や勤務先等へ調査・照会することに同意します。 ☒ 申請内容に虚偽があった場合は補助金を返還すること及び補助対象期間に離職や直方市外に転出等を行う場合は補助金が減額となることに同意します。
14 添付書類	☒ 勤務する事業所等から交付される雇用証明書（様式第2号）、自営業にあっては就業実態がわかる書類 ☒ 奨学金貸与機関が発行する奨学金の貸与の状況、返還の条件等がわかる書類 ☒ 所得証明書（ただし、申請日が属する年度の前年度の4月1日から3月31日までの間に大学・高校等を卒業した者は除く。）（※） ☒ 奨学金の貸与を受けて卒業・修了した大学・高校等の卒業年月日がわかる書類 ☒ 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認めた書類 ※申請日が属する年の1月1日時点で、直方市に居住していた場合は不要。